

特記仕様書

1 設置条件

- (1) 自動販売機の設置場所は、「令和 6 年度 仙台市交通局バス営業所等「自動販売機設置事業者」募集要領」（以下、「募集要領」という。）内「設置場所詳細図」のとおりとする。ただし、バス営業所等の工事等のため自動販売機の移設が必要となる時は、設置事業者は、交通局が指定する位置に当該自動販売機を設置事業者の負担により移設しなければならない。
- (2) 自動販売機の寸法は、募集要領内「自動販売機募集物件一覧」の「既設本体寸法」を目安とし、交通局の指示によるものとする。
- (3) 一つの場所を複数の設置事業者が使用する場所においては、配置、大きさ、共用設備及び清掃に関し関係事業者間で調整すること。
- (4) 募集要領内「設置場所詳細図」において指定されている箇所には、自動販売機用電気設備（隣接する他の設置事業者向けを含む）を上面や背面等に固定すること。
- (5) 設置事業者が設置した設備は、原則として設置事業者の所有及び管理とする。
- (6) 設置工事にあたり、搬入方法及び作業時間帯について、交通局の指示に従うこと。
- (7) 契約終了の際は、設置事業者の費用で自動販売機の区画を原状回復すること。（壁や床の穴等の修繕を含む。）

2 営業条件

- (1) 営業は設置事業者（落札者）が自ら行うものとし、第三者に譲渡又は転貸することはできない。
- (2) 営業および販売に際して必要な許可申請手続きは設置事業者が行うこと。また、申請手数料等許可に関する一切の費用は設置事業者の負担とする。
- (3) 缶・びん・ペットボトル・紙パック入りの飲料品（乳飲料を含む）を主たる商品として取り扱うものとする。ただし、主たる商品の補完的な位置づけとして、他の品目を取り扱うことは可能とする。（例：飲料自動販売機の一部で菓子を扱う等）この場合における補完商品は、ボタン数が全体の 1/3 以下、または 5 品目以下とする。
- (4) 酒類を取り扱うことはできない。また、給排水設備を必要とする飲料品及び食品を取り扱うことはできない。
- (5) 自動販売機の故障、問い合わせ、苦情については設置事業者の責任において対応するものとする。また、故障時等の連絡先を明記すること。

- (6) ア、使用済み飲料容器の回収について、原則として、設置事業者が回収箱（プラスチック製または金属製で容量概ね 70 リットル以上のもの）を設置すること。なお、投入口付近には一般ゴミの投入禁止とリサイクル推進を必ず表示すること。
 - イ、回収箱からの容器の回収と処理は、設置事業者の責任においてこれを行うこと。処理に当たっては、法律または条例の規定に基づき許可を得たりサイクル業者に委託するなど適切に行うこと。
 - ウ、回収頻度については回収箱から使用済み容器が溢れないよう十分配慮するとともに周辺環境の美化に努めること。
- (7) 自動販売機の清掃、周辺美化の責任は、設置事業者が負うものとする。
 - (8) 自動販売機の広告パネルへは販売商品の紹介のみ掲出できるものとする。
 - (9) 電子マネー決済による販売を可とする。
 - (10) 毎月の売上状況（売上金額、販売数量）および電気使用量の根拠となる数値（子メーターの カウンター等）について翌月 10 日までに交通局に報告すること。なお、別途売上に関する詳細データの報告を求める場合がある。
 - (11) 自動販売機等の設置にあたっては、事前に自動販売機の形状、意匠等について、本局に説明し、承諾を受けること。